

『この三人の中でだれが、強盗に襲われた者の隣人になったと思いますか。』彼は言った。『その人にあわれみをかけてやった人です。』するとイエスは言われた。『あなたも行って同じようにしなさい。』ルカ10:36、37【新改訳】

今年7月に105歳で召された聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生、先週ご紹介した自由学園の記事には、日野原先生ご自身の言葉が、続けてこのように記されています。「キリストの精神は『先に与える』ということです。何を求めるのではなく、何を与えるかを先に考えるべきです。時間、お金、ノウハウ、情熱、何を与えるかはその人次第ですが、それらを与えることがキリストの精神による隣人愛につながる考え方だと思います」。また、NHK「クローズアップ現代」では、瀬戸内寂聴さんがこうコメントしていました。「結局、自分が生きていることが何か人の役に立つ、立っていることが先生にとって生きることだったんじゃないですか。」

他者のために命を使ってこそ意味のある人生、それが日野原先生のメッセージであり、生き方そのものでした。良きサマリア人のように、主の愛を実践することのできる者でありたいと願いつつ。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

2013年、バイエリアの教会でお会いした時の写真



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2017年10月1日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ16:15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

